

平成27年度
議会報告会開催に伴う提言書

平成28年3月24日

栃 木 市 議 会

提言事項一覧

総合政策部

- | | | | |
|------|---|-------------------------|---|
| 提言事項 | 1 | 人口減少時代に対応した地域の活性化について | 1 |
| 提言事項 | 2 | 魅力溢れる渡良瀬遊水地の積極的な利活用について | 1 |

総務部

- | | | | |
|------|---|--------------------------|---|
| 提言事項 | 3 | 関東・東北豪雨を教訓にした防災対策の充実について | 2 |
|------|---|--------------------------|---|

生活環境部

- | | | | |
|------|---|----------------------|---|
| 提言事項 | 4 | 安全・安心なまちづくりにむけた取り組みを | 3 |
| 提言事項 | 5 | 蔵タク・ふれあいバスの利便性向上について | 3 |

保健福祉部

- | | | | |
|------|---|-----------------------------|---|
| 提言事項 | 6 | 学童保育などの充実による子育て支援について | 4 |
| 提言事項 | 7 | 地域医療の拠点であるメディカルセンターへの更なる支援を | 4 |

産業振興部

- | | | | |
|------|---|----------------------------|---|
| 提言事項 | 8 | 利用しやすい制度による効果的な有害鳥獣対策を | 5 |
| 提言事項 | 9 | 既存資源の有効活用により、観光客の増加と産業の発展を | 5 |

建設水道部

- | | | | |
|------|----|------------------------------|---|
| 提言事項 | 10 | 通行者の安全性に配慮した計画的な道路整備について | 6 |
| 提言事項 | 11 | 自然災害などに対応した適切な河川整備及び排水対策について | 7 |

教育委員会

- | | | | |
|------|----|------------|---|
| 提言事項 | 12 | 学校教育環境の充実を | 8 |
|------|----|------------|---|

消防本部

- | | | | |
|------|----|--------------------|---|
| 提言事項 | 13 | 市民の生活を守る消防団の強化について | 9 |
|------|----|--------------------|---|

提 言 書

本市議会では、市民への説明責任を果たし、市民との連携を強化するため、議会基本条例第8条の規定に基づき、議会報告会を実施しているところであります。

本年度で5回目となる報告会は、昨年10月27日から11月20日にかけて、市内19カ所で開催し、これまでに最も多い535名の市民の方々にご参加いただきました。

この議会報告会においては、9月の「関東・東北豪雨」被害に関することや、本年4月に開院を予定している「とちぎメディカルセンター」に関することなど、今後の市政運営に関し、傾聴すべき、貴重なご意見・ご要望を数多くいただいたところであります。

今般、これら報告会でいただいたご意見・ご要望等のうち、議会として、特に喫緊の課題と考える事項について、提言いたしますので、市といたしましても、十分にご配慮いただき、今後の市政運営に当たられますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本市議会といたしましても、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望については、一般質問による政策提言や常任委員会等での審査を通して、市政運営に生かせるよう積極的に取り組んでまいり所存でございます。

平成28年3月24日

栃木市長 鈴木 俊美 様

栃木市議会 議長 関口 孫一郎

総合政策部関係

提言事項 1	人口減少時代に対応した地域の活性化について
	【市民の意見・要望等】 ・若い力の活用など、各地域のまちおこしを行い、スピーディーな活性化が必要である。 ・婚活事業等を推進し、人口減少対策、少子高齢化対策に取り組んで頂きたい。 ・人口増加策の一環として、企業誘致を積極的にお願いしたい。
	【議会としての提言】 本市においても少子化の進展等により人口減少傾向にある。先に公開された平成27年国勢調査の速報値を見てもその傾向は続いている。 本市の「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、その人口ビジョンにおいて、10歳代後半から20歳代前半の人口流出を抑制するとともに、合計特殊出生率を改善することにより、人口の減少率を抑えることを展望している。また、総合戦略においては、4つの基本目標を掲げ、将来人口の確保に取り組むこととしている。 総合戦略の着実な推進が望まれるが、特に、雇用の創出と確保を図るため、千塚町上川原産業団地における企業誘致策に迅速に取り組むとともに、婚活事業や出産、子育て支援事業の充実により、若い世代や現役世代を対象とした定住促進対策にも取り組まれ、地域の活性化を図られたい。
提言事項 2	魅力溢れる渡良瀬遊水地の積極的な利活用について
	【市民の意見・要望等】 ・近隣市町と連携して渡良瀬遊水地の利活用を図ってほしい。 ・渡良瀬遊水地の活性化をお願いしたい。
	【議会としての提言】 渡良瀬遊水地は、豊かな自然環境を有するだけでなく、治水・利水機能、歴史・文化、スポーツ・レジャー機能など、多くの魅力を持った本市の大切な資源である。 本市では、平成27年3月に「ハートランドプラン」を策定し、5つの柱を掲げ、具体的な行動として20の誓いを立てている。 プランに掲げた施策を推進するとともに、渡良瀬遊水地の活性化に欠かすことができない近隣市町との連携、とりわけ、先に参画した「関東どまんなかサミット」を足掛かりとして、遊水地が持つ高いポテンシャルを発揮できるような環境づくりに引き続き進められたい。 また、多くの方々に遊水地の魅力を伝えるには、高い情報発信力が求められるので、戦略的な情報の発信に努められたい。

総務部関係

提言事項 3	関東・東北豪雨を教訓にした防災対策の充実について
【市民の意見・要望等】 ○防災無線について ・ 音声がよく聞き取れないので、設置場所等を検討してほしい。 ・ 音量が大きいので、徐々に大きくするなどの工夫が必要ではないか。 ・ 多様な情報伝達手段が必要ではないか。 ○避難所について ・ 避難所の位置、避難経路について再検討してほしい。 ・ 全ての避難所に避難物資を備蓄するようにしてほしい。 ・ 避難所までの案内などの表示を分かりやすくしてほしい。 ○防災訓練について ・ 地区単位での避難訓練を実施してほしい。 ・ 自治会単位での避難経路等の検討が必要ではないか。 ○その他 ・ 関東・東北豪雨被害を踏まえたハザードマップの見直しが必要ではないか。 ・ 災害情報を対策本部に集約し、早い対応ができるようにしてほしい。	
【議会としての提言】 50年に一度と言われる関東・東北豪雨における災害対応の検証をしっかりと行うことが必要である。 災害情報の収集を適切に行って、適確な情報発信に努められたい。 また、情報伝達においては、同報系防災無線の聞き取りやすさなどの改善を図るとともに、昨年11月に開局した「FMくらら」の活用など、多様な手段を講ずることができるよう取り組まれたい。 また、避難所に関しては、ハザードマップの見直しと併せ、災害の種類、災害のクラスなどに合わせた場所の設置、避難物資の適切な配備、避難所までの案内板の整備等についても検討されたい。 また、地区単位での防災訓練実施の検討のほか、引き続き自治会を単位とした自主防災組織の創設に尽力されたい。 さらに、今後いつ起こるかもしれない災害に適切に対応するため、今般の豪雨災害を教訓として、引き続き市民生活の安全確保に万全を期すよう努められたい。	

生活環境部関係

提言事項 4	安全・安心なまちづくりにむけた取り組みを
【市民の意見・要望等】 ・自動車運転者のマナーの向上をお願いしたい。 ・渋滞の激しい交差点における信号の待ち時間を改善して渋滞解消をお願いしたい。 ・交通事故が多発する交差点における交通事故防止のための対策をお願いしたい。 ・通学路への防犯灯の設置をお願いしたい。	
【議会としての提言】 関係機関団体と連携し、交通安全教室、防犯パトロール、交通事故防止、特殊詐欺撲滅等の街頭啓発活動を今後とも実施されたい。 引き続き、通学路や事故が多発する交差点へのLED防犯灯やカーブミラーを早急に設置されたい。 さらに、慢性的な交通渋滞の解消に向けて、右折矢印信号の設置や信号待ち時間の改善等を警察署に要望されたい。	

提言事項 5	蔵タク・ふれあいバスの利便性向上について
【市民の意見・要望等】 ・蔵タク、ふれあいバスの市外への運行を検討してほしい。 ・ふれあいバスの利用者が少ないが、運行を継続してほしい。 ・蔵タク運転者への安全運転教育をお願いしたい。 ・ふれあいバスの車両の小型化を検討できないか。 ・蔵タク、ふれあいバスの利用者数増のための対策をお願いしたい。 ・蔵タク、ふれあいバスの利便性向上をお願いしたい。 ・ふれあいバスの定期バス代金の値下げをお願いしたい ・ふれあいバスの経路及び停留所の見直しをお願いしたい。	
【議会としての提言】 蔵タク、ふれあいバスは、高齢者や障がい者等交通弱者の足である。福祉施策として継続した運行に努められたい。 また、利用者数を増やすために、FMくららや広報とちぎなど広報媒体を利用し、引き続きPRに努められたい。 また、ふれあいバスについては、停留場へのベンチ設置、経路の見直し、料金の値下げ、蔵タクについては、市外への運行を今後検討されたい。 また、効果的な運行を行うとともに、経費削減のために、ふれあいバスの車両の小型化を検討されたい。 さらに、蔵タク運転者への安全運転教育を行われたい。	

保健福祉部関係

提言事項 6	学童保育などの充実による子育て支援について
【市民の意見・要望等】 ・学童保育利用者が増えている。学童保育の充実をお願いしたい。 ・学童保育に学校の余裕教室を利用するなどの解決策をお願いしたい。 ・子育て支援策の充実をお願いしたい。	
【議会としての提言】 核家族、共働き世帯、ひとり親家庭等の増加により、保育園、学童保育への入園、入所希望者が増加し、子育て環境も多様化している。 子ども・子育て支援事業計画に基づき、今後とも保育園における時間外保育や病児・病後児保育、学校の余裕教室を利用した学童保育の拡充などを図り、より一層子育て支援の充実に努められたい。	

提言事項 7	地域医療の拠点であるメディカルセンターへの更なる支援を
【市民の意見・要望等】 ・メディカルセンターしもつがへの案内標示板を整備してほしい。 ・メディカルセンターしもつがも、電話予約ができるよう要望してほしい。 ・メディカルセンターしもつがにおける救急体制に万全を期してほしい。 ・メディカルセンターしもつがに産科の設置を早急をお願いしたい。 ・メディカルセンターしもつがの医者の確保に万全を期して頂きたい。 ・メディカルセンターの運営に関するチェックをしっかりとしてほしい。 ・メディカルセンター付近の交通渋滞、駐車場の混雑が心配である。 ・メディカルセンターしもつがに口腔外科の設置をお願いしたい。	
【議会としての提言】 メディカルセンターしもつがは、平成28年4月の新病院開院を目指し、鋭意準備中である。本市においても、産科等の診療科目の早急な設置に向けた医師の確保、メディカルセンターしもつが周辺の混雑緩和のための道路、駐車場の整備などの支援を図られたい。 また、地域医療の拠点であるメディカルセンターの経営状況の把握及び改善に引き続き努められたい。	

産業振興部関係

提言事項 8	利用しやすい制度による効果的な有害鳥獣対策を
【市民の意見・要望等】 ・市の補助制度を利用して侵入防止柵を設置したいが、山間部以外の人理解を得るのが難しく、柵の設置作業をできる人がいないので、市で作業員を紹介してほしい。 ・わな猟免許取得時の補助金について補助範囲の拡大をお願いしたい。 ・禁猟区の規制を緩和してほしい。	
【議会としての提言】 本年度は、専任組織の設置や各種補助制度を充実させるなど、その取り組みには一定の評価ができる。 しかし、せっかくの制度を効果的に利用できていない地域もある。制度を生かすためにも、被害を受けている地域の現状をよく把握した上で、さらに使い勝手の良い制度へと発展できるよう努力されたい。	
提言事項 9	既存資源の有効活用により、観光客の増加と産業の発展を
【市民の意見・要望等】 ・地域の観光スポットの整備をお願いしたい。 ・西方地域は鹿沼市と連携を図りながら、観光政策を行った方がよい。 ・農業、商業、工業の連携が必要である。	
【議会としての提言】 市内各地域の観光資源の有効活用や、近隣市町と連携した観光施策の推進により、本市に来訪する観光客の増加を図られたい。 また、農業、商業、工業の連携による新たな事業展開の可能性について研究されたい。	

建設水道部関係

提言事項 10	通行者の安全性に配慮した計画的な道路整備について
【市民の意見・要望等】 ○市道整備について ・岩舟町古江地区の道路はカーブが多いため、直線的な道路に改良できないか。 ・通学路を含む狭隘な道路の拡幅、保育施設周辺の道路整備をお願いしたい。 ・災害対策として巴波川綱手道の延伸を計画してほしい。 ○市道維持補修について ・寺尾地区内道路の舗装修繕、旧県道の側溝内の土砂の撤去及び粉じん対策をお願いしたい。 ・大平中学校東側道路のマンホールが凸凹し危険であるため早急な改修をお願いしたい。 ・十二社神社脇や栃木蔵の街郵便局付近の側溝の清掃・土砂の撤去をお願いしたい。 ・都賀地域の安全運転を啓発するアーチが老朽化しており危険である。 ○県道整備について ・新栃木駅南側の踏切の渋滞緩和策をお願いしたい。 ・大通りに蔵の街にふさわしい街路樹を植樹してはどうか。 ・小山栃木都賀線の早期開通、県道藤岡乙女線歩道の早急な復旧をお願いしたい。 ・栃木栗野線の歩道未整備箇所の整備及び狭隘箇所（真名子地区）の道路拡幅をお願いしたい。 ・永豊橋の欄干の改修をお願いしたい。 ・新栃木駅から嘉右衛門町伝建地区までの道路の無電柱化をお願いしたい。 ○その他 ・歩道橋などに企業広告看板を設置させて宣伝料を取ってはどうか。 ・スマートインターチェンジの設置を積極的に推進していただきたい。	
【議会としての提言】 今後とも、道路の整備は、通行者の安全性・利便性向上を図るため、限られた財源の中で、整備個所の重要性、緊急性を考慮した上で、計画的な維持補修、道路網及び通学路の整備を図られたい。 また、県道については、管理者である県に対し、計画的な整備を進めるように引き続き要望されたい。 さらに、スマートインターチェンジについては、引き続き国等関係機関との調整を図り、設置に向けた準備・手続きを円滑に進められたい。	

提言事項 1 1	自然災害などに対応した適切な河川整備及び排水対策について
【市民の意見・要望等】 ・河川の浚渫をお願いしたい。(中妻川、三杉川、赤津川、二又川、巴波川、逆川) ・河川の整備、改修をお願いしたい。 (星野地区河川、猿渕川、ぬかり沼川、岡川、赤津川) ・寺尾地区の永野川にイノシシが生息しているため、河川整備等をお願いしたい。 ・富田地区の排水溝の整備をしてほしい。 ・永野川の蔵井地区にある水門にポンプの設置等の検討をお願いしたい。 ・メディカルセンターとちのき南側の巴波川を除草して市民に開放してはどうか。 【議会としての提言】 市内河川においては、先の関東・東北豪雨により甚大な被害を被ったところである。河川管理者である県に対し、市内一級河川の堤外地に堆積した土砂の撤去、川岸の除草等の河川管理を早急に行うように要望されたい。 また、西前原排水機場の完全な復旧及び新排水機場の早急な完成を要望されたい。 さらに、市民の安全を確保するため、適切な排水対策についても早急に検討されたい。	

教育委員会関係

提言事項 1 2	学校教育環境の充実を
【市民の意見・要望等】 ・ 東陽中学校プールのフェンスの修繕を早急をお願いしたい。 ・ 赤津小学校の校庭の水はけが悪くなっているので改修をお願いしたい。 ・ 小学生の宿泊体験学習の予算を削減しないほしい。 ・ 東陽中グラウンドの拡張をスピード感をもって進めてほしい。 ・ 通学路の危険な場所に防犯カメラを設置してほしい。 ・ 学校は、地域コミュニティの要であるので残してほしい。	
【議会としての提言】 老朽化した学校施設の改修等を計画的に進めるとともに、限られた予算の中で事業を取捨選択することにより、最大限教育環境の充実を図られたい。 また、通学路の安全点検等を適宜行い、通学路における安全確保を併せて図られたい。 さらに、小中学校の適正配置については、学校が教育の場であるとともに地域コミュニティの要でもあることを踏まえ、関係者の意見をよく聞きながら進め、仮に統廃合をする場合には、他課と連携して地域の衰退を防ぐなどの策も併せて検討されたい。	

消防本部関係

提言事項 13	市民の生活を守る消防団の強化について
【市民の意見・要望等】 ・消防団員の確保が困難である。市は何らかの対策をお願いしたい。 ・災害時の市と消防団の連携の強化をお願いしたい。	
【議会としての提言】 本市においても関東・東北豪雨等の自然災害が発生し、地域防災の要である消防団の重要性が高まっている。 しかしながら、地域によっては、サラリーマン世帯の増加や住民の高齢化などにより、新入団員を確保することが困難な状況も見受けられる。 新年度からは、消防本部職員の特殊勤務手当の額が引き上げられる予定であるが、消防団員についても、報酬や各種手当等の待遇改善に向けた検討に着手すべきである。 また、合併後の適正な消防団組織のあり方を検討するとともに、消防団員不足の解消に向けた取り組みとして、機能別消防団員制度（OB団員）導入など、先進事例を参考にしながら、消防団の強化を図るための取り組みを進められたい。	